

報告日 令和7年11月27日

報告回次 2日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

|           |                        |        |         |           |              |
|-----------|------------------------|--------|---------|-----------|--------------|
| 団体名       | 嘉麻市                    |        |         | 代表者名      | 赤間 幸弘        |
| 担当者部署(属性) | 情シス担当                  | 担当者部署名 | デジタル戦略課 | 連絡先電話番号   | 0948-42-7420 |
| 担当者役職     | 課長補佐                   | 担当者氏名  | 山本 匡貴   | 連絡先E-mail |              |
| 住所        | 820-0292 福岡県嘉麻市1180番地1 |        |         |           |              |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

|       |  |         |  |           |  |
|-------|--|---------|--|-----------|--|
| 団体名   |  | 連絡先部署   |  |           |  |
| 担当者氏名 |  | 連絡先電話番号 |  | 連絡先E-mail |  |

1-3. 支援を求める内容

|          |  |     |             |  |  |
|----------|--|-----|-------------|--|--|
| 支援方法     | 具体的課題への支援  | 事業名 | 情報システム標準化事業 |  |  |
| 概要       | 今年度末までに国が定める標準仕様書に基づく新システムの構築及び移行について、確実かつ円滑に遂行できるよう、職員の意識醸成、対ベンダー折衝などへの助言をいただきたい。 |     |             |  |  |
| 支援を求める分野 | 自治体システムの標準化・共通化  |     |             |  |  |

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

|        |               |             |            |              |          |
|--------|---------------|-------------|------------|--------------|----------|
| 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり  | 受付番号        | 変更後の派遣日    | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|        | 有             | 726         | 令和7年11月21日 | 支援・助言        | オンライン    |
|        | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 開始時刻       | 終了時刻         | 内休憩時間（分） |
|        | 令和7年8月29日     | 支援・助言(実地)   | 13時00分     | 15時00分       |          |
|        |               |             |            | 活動時間（分）      | 120      |

2-2.

|      |     |       |            |   |
|------|-----|-------|------------|---|
| 派遣場所 | 会場名 | Web会議 | 最寄駅        | — |
|      | 所在地 | —     | 最寄駅からの交通手段 | — |

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                             |  |  |  |
|-----------------------------|--|--|--|
| アドバイザー                      | 井上 英幸  |  |  |
| 評価                          | 大変良い   |  |  |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 本市のシステム標準化の現状として、当初の移行予定日程から2回延伸し、現在は令和9年度以降に新システムへの以降予定となっている。市としては、他自治体の標準化移行の状況を把握できていないため、アドバイザーから、福岡県内及び九州管内の自治体の状況をご教授いただき、システム標準化事業の全体的な進捗状況を把握することにより、本市の置かれている状況を確認ことができたことは大変参考になった。 |  |  |
| アドバイザーへの要望事項                | 特になし   |  |  |

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

|    |                         |    |       |           |
|----|-------------------------|----|-------|-----------|
| 属性 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 |    | 合計人数  | 2人        |
|    | 自治体職員                   | 住民 | 企業・団体 | その他(学生など) |
| 人数 | 2                       |    |       |           |

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

|                        |  |
|------------------------|--|
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）  | システム標準化の移行時期が大きく延伸となったが、他ベンダーや他自治体の状況が確認できていないことや、標準化までの期間が大きくずれ込むことで、職員間のモチベーション低下が懸念される。 |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | ①他ベンダーや他自治体の状況確認を行い、システム標準化事業全体の中での本市の状況を把握すること<br>②延伸することによるベンダー及び職員に対する注意点等について          |

|   |   |                         |
|---|---|-------------------------|
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>(具体的にご記入下さい)               | <ul style="list-style-type: none"><li>・本市と同ベンダー採用自治体の動向について</li><li>・県内の自治体の動向について</li><li>・自治体として標準化延伸の際の注意点について</li><li>・ベンダーに対し注意すべき視点について</li><li>・職員のモチベーション維持について</li><li>・契約の見直しについて</li></ul> |                         |
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)              | システム標準化事業における本市の現状を客観的に確認することができた。また、今後のベンダーとの折衝時における注意点、延伸による職員のモチベーション維持や自治体としてのシステム標準化への向き合い方など、システム標準化後を意識することが重要との指摘を受け、本市の課題・問題点に対する一定の方向性を見出すことができた。   |                         |
| 具体的な成果物                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
|   | 本市の現状の確認と、今後の市の考え方について一定の方向性を確認できた。   |                         |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | 特にありません   |                         |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。)   |                         |
|   | アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>職員との打合せとして実施したため、アンケートは実施していない。  |                         |
| 4－3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ⑤その他                    |
|   | 令和7年度末までに、標準化移行を実施する準備は整えていたが、ベンダーとの協議の上延伸が決定しているため、改めて、標準化移行に向けたスケジュールの再構築を行う。   |                         |
| 4－4. 事業の最終的な目指す姿                              | 標準化移行を実施し、住民の諸手続きの簡素化及び住民サービスの向上を図ると共に、標準化完了後も業務効率化への意識づくりを継続していく。  |                         |

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 |
|------|---------------------------|

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/>

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

